

2010 年 1 月 15 日

報道関係各位

中部学院大学短期大学部
社会福祉学科

グラウンドゴルフや豚汁で

本学学生が地元の長寿会の皆さんと交流会

中部学院大学短期大学部 社会福祉学科は本年度、大学に最も近い関市向山町との交流を続けてきました。住民の皆さんとともに若い介護福祉士を育てていくことを目指し、向山町でのさまざまな体験を通して、高齢者の理解や地域における高齢者支援のあり方について考えてきました。今回は、介護福祉士を目指す学生が高齢者のこころや体、文化などについて理解を進め、高齢者との楽しいコミュニケーションを体験する企画を考えました。
大学が所在する地域住民の皆さんと交流することで、お互いの理解を深め、大学と地域の助け合いによる近所付き合いを促進します。 具体的には、グラウンドゴルフ対戦を行ったり、豚汁を一緒に味わったりして交流を深めます。

記

- 日 時 2010 年 1 月 20 日（水） 午前 9 時 20 分から正午まで
- 場 所 中部学院大学グラウンド（関市桐ヶ丘二丁目 1 番地 0575-24-2211）
（雨天の場合、グラウンド内にある屋内練習場にて決行）
- これまでの活動
 - ① 学内で介護技術を学ぶ際、地域の高齢者にモデル役をお願いし、生きた授業を行った。
 - ② 地域の高齢者を教室にお招きし、高齢者が子どものころにどのような遊びを行ったか、昔の遊びについてお聞きした。
 - ③ 向山団地の起こり、歴史など地域の様子を自治会の役員さんからお聞きし、少子高齢化が進んでいる地域にいま何が必要かを一緒に考える場を持った。
 - ④ 地域の公民センターで開催された高齢者ふれあいサロンに参加し、学生と高齢者が一緒にレクリエーションを楽しんだ。
 - ⑤ 昨年 12 月に約 380 世帯にアンケート調査を学生が配布し、住民の皆さんが町の将来についてどんなことを考えているか、高齢化対策についての考えを聞いた。
- 今後の計画

来年度は一層交流を進め、地域の資源や実生活を学生育てに生かしたい。
地域のために若い力を生かす方法を考えて実行していきたい。

以上

（本件に関するお問い合わせ先）

中部学院大学短期大学部 社会福祉学科（学科長：飯尾） TEL:0575-24-2211（代表） Mail: iio@chubu-gu.ac.jp